



赤外線位置天文観測衛星JASMINE

2023/3/15 光赤天連総会 資料

Japan Astrometry Satellite Mission for Infrared Exploration
JAXA宇宙科学研究所 公募型小型3号機 (2028年打ち上げ予定)

■ ミッション目的:超高精度位置天文観測およびトランジット法による系外惑星探索

- 国立天文台JASMINEプロジェクトのウェブページは[こちら](#)

■ 活動状況

- 高安定・高性能な望遠鏡光学系、組立調整・性能評価方法、衛星システム全体の実現性の検討を進めている。
- 国産InGaAs(インジウム・ガリウム・ヒ素)赤外線センサを開発している。
- 想定される現実的な状況において、位置天文パラメータに要求される精度が達成可能であることを検証するシミュレーションソフトウェアjasmine-imagesimを開発している。

■ 2023年度に宇宙研での審査(ミッション定義審査)を予定

- この審査を通過することが、プロジェクト実現に向けた大きなマイルストーンになる。

■ 本年会中での講演:3月15日(本日)午後・観測機器(光赤外・重力波・その他)@F会場

- [V248a](#): JASMINE計画の全体的な概要と進捗／郷田直輝(国立天文台)・他
- [V249a](#): JASMINE搭載検出器の性能評価試験: 128x128画素素子の量子効率測定／宮川浩平(国立天文台)・他
- [V250a](#): JASMINEでの精密測光・位置天文に向けた検出器の新しい較正手法の開発／多田将太郎(総合研究大学院大学)・他
- [V251a](#): JASMINEのデータ解析／山田良透(京都大学)・他
- [V252b](#): JASMINE望遠鏡光学系の開発: バンドパスフィルタの影響解析／鹿島伸悟(国立天文台)・他
- [V253b](#): 多数枚撮像による高精度星像位置決定の多角的な実証／矢野太平(国立天文台)・他

サイエンス・データ解析・装置開発等の面で多くの方の参画をお待ちしています
JASMINEへのご支援をよろしくお願いします!